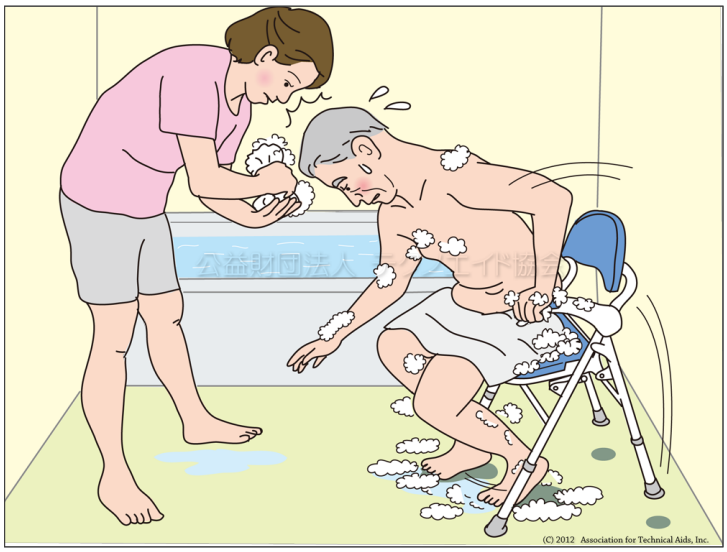
Case：92

背中を洗う際に利用者が前方にすべり落ちそうになる

場面の説明

肘掛けにつかまり前傾姿勢をとって背中を洗ってもらおうとした際にお尻がすべってしまった



利用シーン	入浴
主な利用場所	浴室・脱衣所
介護保険の種目	入浴補助用具
分類コード (CCTA95)	093303 (入浴用チェア)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

座位姿勢の不安定な利用者に限らず、石けんなどの影響ですべりやすい浴室内では、このような事例の危険が高まります。入浴用いすの肘掛けだけではなく、壁に取り付けるタイプの手すりを利用するなどして座位姿勢の安定をはかります。また、背中を洗うときなどに利用者が無理な姿勢にならないような介助方法についても検討する必要があるでしょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：座位姿勢が安定しなかった
環境：石けんで浴室内がすべりやすい
環境：壁に取り付けた手すりなどがなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：92

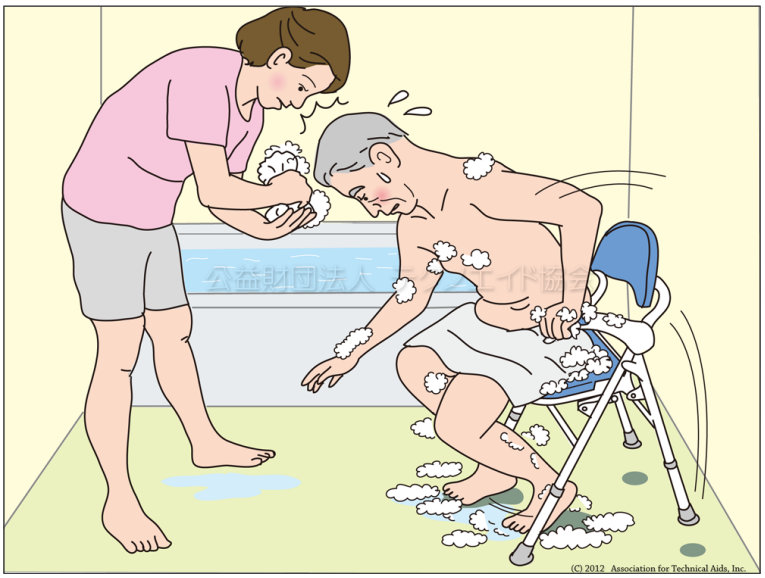
背中を洗う際に利用者が前方にすべり落ちそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

肘掛けにつかまり前傾姿勢をとって背中を洗ってもらおうとした際にお尻がすべってしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.